

# 総 合 政 策 部 人 権 政 策 課

## 1 学校における人権教育の推進

- (1) 米子市いじめ問題検証委員会及び米子市日吉津村中学校組合いじめ問題検証委員会の設置

平成26年7月1日より設置 再調査件数0件

- (2) その他

人権の花運動 義方・啓成・車尾・就将小学校

## 2 社会における人権教育の推進

- (1) 市民啓発

ア 社会教育指導者養成

- (ア) P T A人権教育研修会

- (イ) 人権教育地区推進員研修講座 年2回開催（人権教育地区推進員58人を対象）

イ 中学校区社会・学校人権教育関係者連絡協議会 11中学校区

ウ 社会教育団体の研修

エ 社会教育振興事業

オ 人権教育地域懇談会開催 市内29地区の米子市地区人権・同和教育推進協議会に委託し実施

44回開催 参加者 885人

カ 広報誌に掲載 広報よなご「ヒューマンライツ～みんながしあわせな社会をめざして～」

年12回

人権問題啓発誌「心ゆたかに」 年2回

キ 研修会の開催

- (ア) 米子市人権講座

期 日 令和6年8月24日

会 場 米子市福祉保健総合センターふれあいの里中会議室1・2

演 題 「OTD ワークショップ 『合理的配慮』をふまえたダイバーシティ理解」

講 師 栗本 敦子 さん

参加者 18人

- (イ) 米子市男女共同参画センターかぷりあ 米子市人権情報センター連携講演会

（男女共同参画推進課との共催）

期 日 令和7年3月8日

会 場 米子市福祉保健総合センターふれあいの里中会議室1・2

演 題 「変化する地域、家族、介護—変わりゆく地域で、私たちはいかに老いるか—」

講 師 鍋山 祥子 さん

参加者 55人

- (2) 企業啓発

人権教育推進員を派遣し、企業等に対し人権問題に関する講演や研修体制の指導・助言を行い人権問題啓発を行った。

講演実施回数 延べ 10回

(3) 社会を明るくする運動

- ア 開始式 令和6年6月30日 米子市文化ホール メインホール 参加者 173人  
鳥取県警察音楽隊 演奏
- イ 街頭広報活動 令和6年6月30日 米子市文化ホール周辺 参加者 30人
- ウ 学校と保護司の連絡協議会 7月30日 ふれあいの里中会議室 参加者 48人  
市内小学校長と保護司会との連絡会を行い、児童の健全育成のための意見交換を実施した。

3 人権情報センター

(1) 利用環境

- ア フィールドワークの受入れ・ゲストティーチャー出講 12件
- イ 図書資料蔵書総数 5,174冊
- ウ 啓発ビデオ・DVD所蔵総数 551本

(2) 人権に関する情報の収集

- ア 収集・購入した図書資料 27冊
- イ 収集・購入した啓発DVD 18枚
- ウ 県内外の人権啓発機関誌・資料等

(3) 人権に関する情報の提供

- ア 「よなごの人権フォーラム '24」の開催  
期 日 令和6年12月8日  
会 場 米子市淀江文化センターさなめホール  
演 題 「ちがいを超えて、ともに生きる」  
講 師 矢野 デイビット さん  
参加者 85人  
その他 中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読（本人朗読・代読）、人権啓発パネル展を同時開催
- イ 「市民向け人権学習講座」の開催  
会 場 米子市福祉保健総合センターふれあいの里4階 中会議室  
演題及び講師  
第1回「無意識の思い込みと人権」 澤田 真美 さん ※男女共同参画講座と兼ねて開催  
第2回「こどもの人権」 角田 美佳 さん  
第3回「被害者支援の現状について～被害者等の実像をふまえて」 森山 慎一 さん  
第4回「SDG'sとお笑いから考える人権とは」 向井 登志彦 さん  
第5回「性暴力被害とその支援について～被害者も加害者も傍観者もつくりださない社会づくり～」  
繁原 美保 さん ※男女共同参画講座と兼ねて開催
- ウ 人権情報センター機関紙「ひゅーまんらいつ」発行（年1号）
- エ パネル展の開催  
ハンセン病啓発パネル展 令和6年6月19日～25日（米子市人権情報センター）  
部落解放月間展示 令和6年7月10日～8月9日（米子市人権情報センター）  
性暴力防止パネル巡回展 令和6年11月15日～12月4日（市役所本庁舎1階会計課前）
- オ 企画展の開催  
企画展 2024春のじんけんギャラリー

期 間 令和6年4月1日～7日

会 場 米子市立図書館2階市民ギャラリー

テーマ 「わたしとあなたを守る世界人権宣言」

カ L G B T Qコミュニティスペースの開設

毎月1回 コミュニティスペース開催

#### 4 推進団体の育成支援

##### (1) 米子市人権・同和教育推進協議会

ア 米子市補助金 2,462,253円

イ 主な事業

##### (ア) 第50回米子市人権・同和教育研究集会

テーマ 「みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう」

期 日 令和6年10月1日

会 場 米子コンベンションセンター多目的ホール

記念講演 午前の部 テーマ：障がい者の人権

演題 「誰ひとり取り残されないまちづくり～フル・インクルージョンをめざして～」

講師 玉木 幸則 さん（NHKEテレ「バリバラ」ご意見番）

（一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク 代表理事）

記念講演 午後の部 テーマ：同和問題（部落差別）

演題 「へこたれへん～人はきつとつながれる～」

講師 松村 智広 さん（みえ人権教育・啓発研究会代表）

参加者 551人

##### (イ) 研修会、研究集会派遣事業

第49回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 参加

##### (ウ) 研究委託事業

| 部会名         | 事業名             | 備 考                    |
|-------------|-----------------|------------------------|
| 学 校 教 育 部 会 | 中学校区人権・同和教育研究委託 | 市内11中学校区               |
| 社 会 教 育 部 会 | 広報発行委託          | 人権・同和教育広報紙発行<br>9地区同推協 |

##### (エ) 同和地区学習会

2小学校、2中学校 指導者 延べ177人

目 的 同和地区児童生徒が未来への明るい展望を持ち、差別の悪循環を断ち切るために必要な力を育成する。

##### (2) 米子市人権問題企業連絡会

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けて、企業がその社会的責任の重要性を自覚し、自らの問題として主体的、自主的に取り組んでいくことを目的として平成8年11月に設立された「米子市人権問題企業連絡会」に対する補助金の交付等事業支援を行った。

ア 米子市補助金 320,000円

|          |                                                    |
|----------|----------------------------------------------------|
| イ 会 員 数  | 80社（令和7年3月31日現在）                                   |
| ウ 主な事業内容 | 幹事会、新規採用者研修会、人権問題研修会、トップ及び担当者等研修会、県内外の各種集会・研修会への参加 |

## 5 同和対策関係

### (1) 隣保館事業

福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行った。

ア 啓発・広報活動（隣保館講座の開催、隣保館だより（ふくりん通信）の発行等）

イ 相談事業（生活上の相談や人権に関わる相談への助言、指導）

ウ 人権学習事業（小学生を対象としたフィールドワーク、教職員、PTA交流会の開催等）

エ 地域交流事業（健康講座、ものづくり講座、地域交流会開催等）

オ 識字・日本語教室（外国出身の方を対象とした日本語読み書き教室） 受講生 3人

### (2) 地区会館運営事業

隣保館事業に準じた事業を行い、地域住民の福祉の向上を図った。

### (3) 同和対策審議会

同和対策審議会を開催し、米子市人権施策基本方針・人権施策推進プラン第3次改訂について報告を行った。

### (4) 住宅新築資金等貸付事業に係る貸付金の償還事業

昭和41年度から平成8年度にかけて行った住宅改修資金、宅地取得資金、住宅新築資金貸付事業の償還事務を行った。

### (5) 差別事象への対応

差別事象発生時には迅速かつ適切な対応を行うこととしている。

### (6) 米子市同和事業推進協議会への支援

市内の同和地区関係者によって組織された同協議会が行う、同和問題の早期解決及び同和地区住民の社会的地位の向上を図るために実施する事業について支援した。

米子市補助金 1,135,000円

## 6 拉致問題関係

北朝鮮による拉致被害者として政府認定された松本京子さんのほか、市内では、古都瑞子さん、矢倉富康さんが消息不明で拉致された疑いが持たれている。拉致問題の早期解決に向け、世論を盛り上げるための市民啓発や国への要望活動を行った。

### (1) 拉致問題啓発パネル展の開催

第1回 令和6年10月18日～24日

市役所本庁舎1階会計課前

第2回 令和6年12月6日～12日

市役所本庁舎1階会計課前

### (2) 「拉致問題の早期解決を願う国民のつどい in 米子」開催

令和6年11月24日 国際ファミリープラザ ファミリーホール 参加者 約300人

(3) 国への要望

ア 令和6年7月25日 福本拉致対策本部事務局長へ要望書を手交

イ 令和6年11月24日 林内閣官房長官兼拉致問題担当大臣へ要望書を手交

(4) 拉致被害者等の帰国支援体制共通マニュアルに基づいた関係機関事務担当者会議を実施

鳥取県など関係機関とともに令和6年6月4日に実施した。

(5) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間に係る広報活動

ア 令和6年12月1日～31日 公会堂前交差点YYビジョンで拉致問題の広告動画を掲出

イ 令和6年12月10日～16日 ブルーリボン運動にちなみ公会堂のブルーライトアップ

ウ 令和6年12月1日 人権擁護委員・米子警察署と合同で街頭啓発 於：イオン米子駅前店